

公共事業に係る効果等について

地方道路交付金事業佐賀大和線

(都市計画課)

◆ 事業概要

- 事業名 地方道路交付金事業
- 路線名 佐賀大和線（佐賀駅付近）
- 所在地 佐賀市若宮1丁目～多布施1丁目
- 工期 平成5年度～平成23年度
- 総事業費 約189億円
- 事業内容 現道拡幅 L=約1.7km W=30.0m

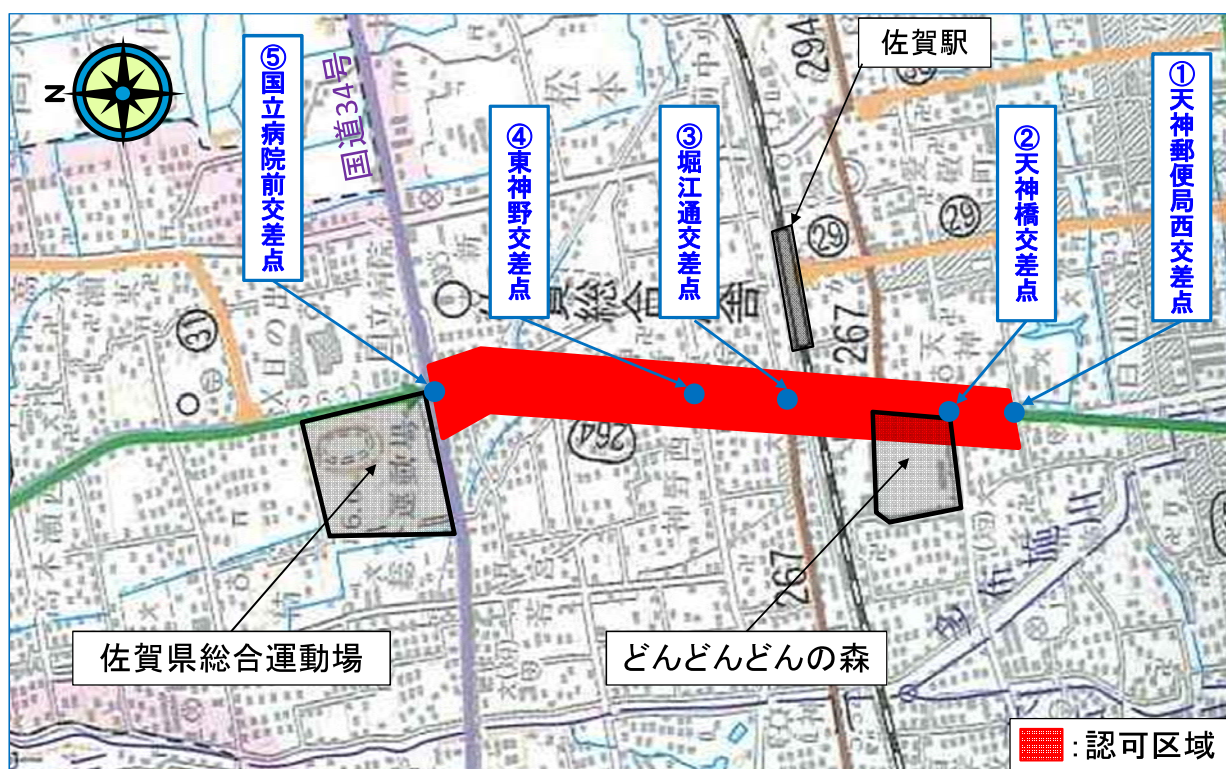
◆ 背景と事業目的

- 当路線は、佐賀市の中央を縦断する幹線道路にもかかわらず、自動車交通が多く渋滞が生じていた。
- 歩道が未整備の為、歩行者・自転車・自動車が混雑しており、円滑な交通の妨げとなっていた。

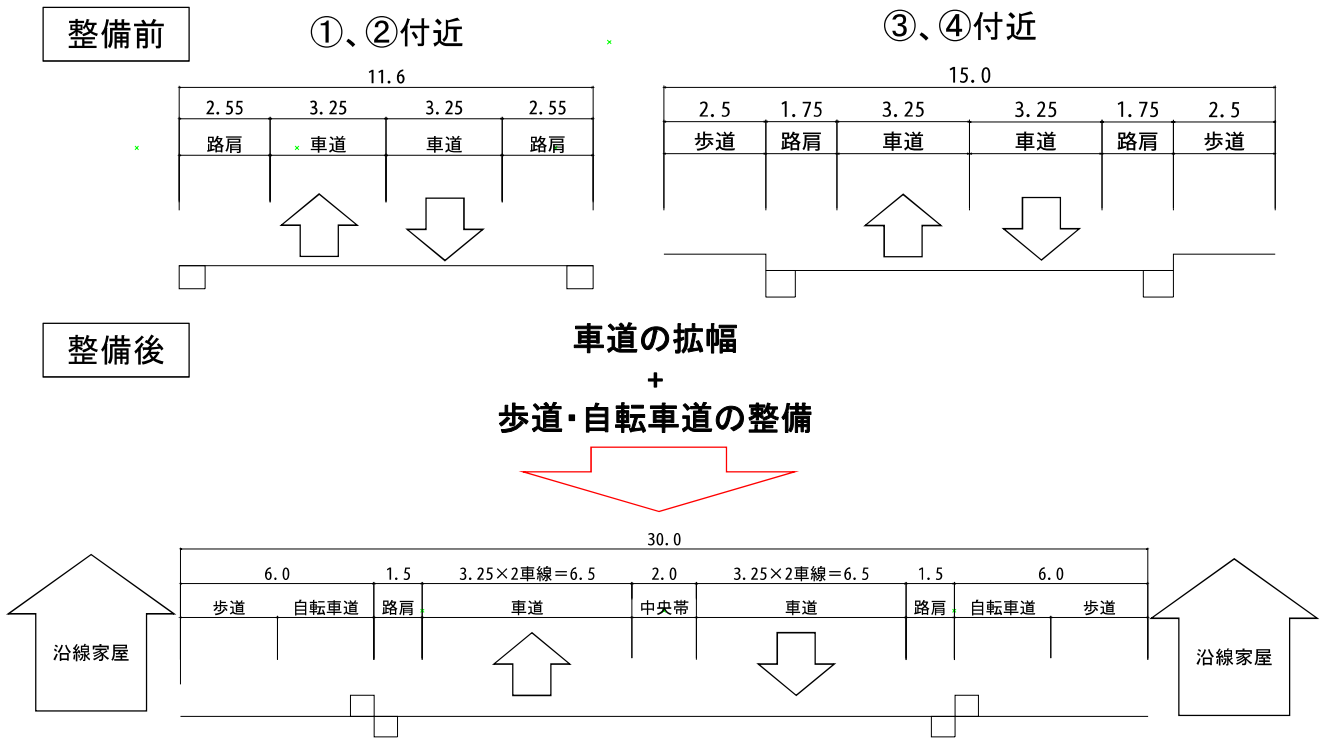


- 当事業実施により、車道を4車線に拡幅し、歩道を整備することで、交通の円滑化を図る。

◆ 事業位置図



◆ 整備計画(標準断面図)



◆ 事業前の状況

自動車の渋滞が発生し、自転車と自動車の交通混雑もあった。

①天神郵便局西交差点



②天神橋交差点



③堀江通交差点

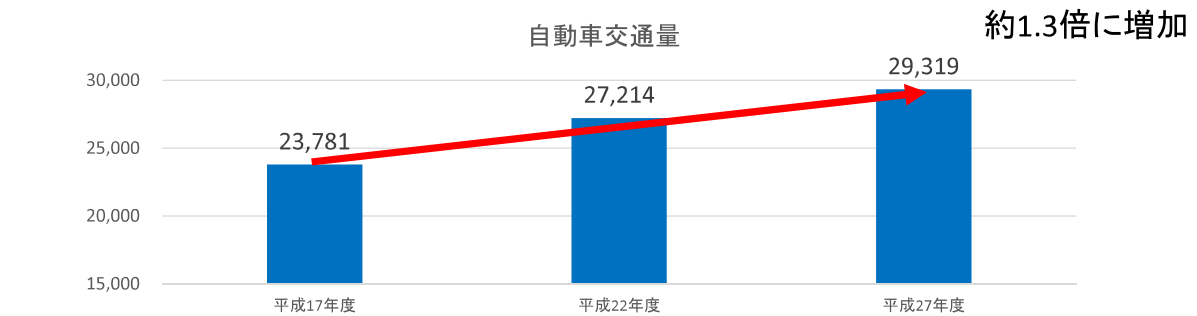


④東神野交差点

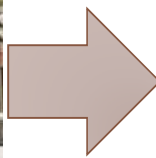


◆ 整備効果

現道拡幅により、自動車交通量が約1.3倍に増加しており
4車線化で渋滞が解消され、南北交通の円滑化が図られた。

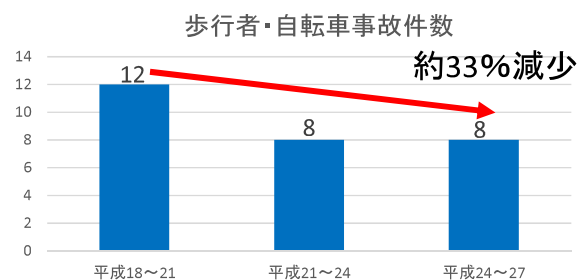
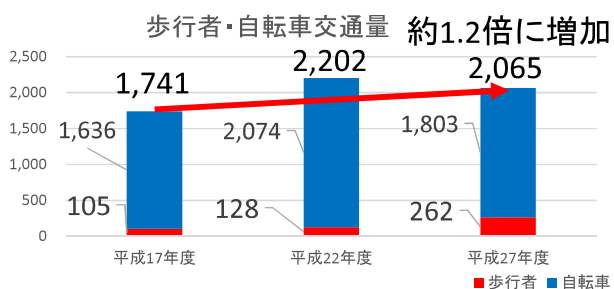


③堀江通交差点

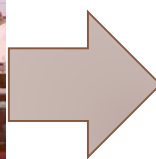


◆ 整備効果

歩道・自転道の整備により、交通量が約1.2倍に増加しており
事故件数については約33%減少したことで、交通安全の向上が図られた。

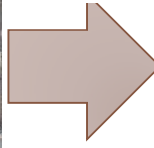


①天神郵便局西交差点



◆ 整備効果

無電柱化の実施により良好な都市景観の形成に貢献



新規商業施設等の立地やイベントの開催



◆ 県民の声

- 道路の拡幅によって、車が走りやすくなることで交通が良くなった。
- 自歩道の整備によって児童等の通学に安心して利用できるようになった。
- 建物が新しくなることや無電柱化の実施により街並みがきれいになったことで沿線の景観が良くなった。